

プログラミング応用演習 b 10月5日 演習課題ヒントプログラム仕様書作成課題

課題クラスを読み、次に示すクラスの仕様書を完成させよ。なお、仕様書は、クラス1つにつき1つ作成する。加えて、図1のようなクラス継承の模式図を作成せよ。

<【クラス名】 のプログラム仕様書>

作成者：【学籍番号】【名前】

(1) クラス

クラス名：【クラス名】

説明：【クラスが何を表現しているか、どのように利用されるか】

スーパークラス：【継承したクラス名、スーパークラスがない場合は「なし」】

(2) フィールド

変数名：【変数名】

- ・ 属性：【アクセスレベル】、【変数の種類 (static 変数、非 static 変数、ローカル変数)】、【型】
- ・ フィールドの目的：【何の為に用意されたフィールドなのか、どのように利用されているか】

(3) コンストラクタ

コンストラクタ名：【コンストラクタ名】

- ・ 引数：【引数名】、【型】、【変数の目的】
- ・ 処理内容：【処理の内容を記述、処理が複数の手順に分けられる場合、処理する順に箇条書きで列挙する】

(4) メソッド

メソッド名：【メソッド名】

- ・ 属性：【アクセスレベル】、【変数の種類 (static 変数、非 static 変数、ローカル変数)】、【型】
- ・ 戻り値の型：【型】
- ・ 戻り値の内容：【処理した結果、何を return すればよいか】
- ・ 引数：【引数名】、【型】、【変数の目的】
- ・ 処理内容：【処理の内容を記述、処理が複数の手順に分けられる場合、処理する順に箇条書きで列挙する】
- ・ オーバーライドの有無：【有 or 無、スーパークラスのメソッドをオーバーライドしたか】

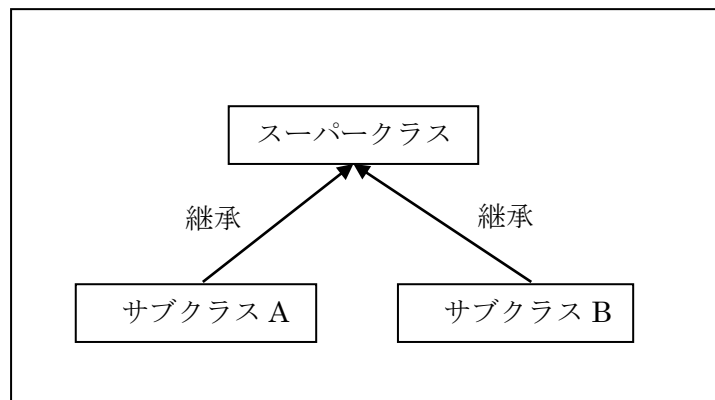


図 1. クラス継承の模式図

例題. 以下は、学生の名簿を管理し表示するプログラムである。

```
// Person 抽象クラス
abstract class Person {
    protected String name;    // 名前
    protected int age;        // 年齢
    abstract void display();  // 表示メソッド
}

// Person クラスを継承した Student クラス
class Student extends Person {
    private String gakuseki_number;    // 学籍番号
    private static int student_num = 0; // 全学生数

    // コンストラクタ
    Student(String name, int age, String gakuseki_number) {
        this.name = name;
        this.age = age;
        this.gakuseki_number = gakuseki_number;
        student_num++;
    }
    void display() {
        System.out.println("Name: " + name + ", Age: " + age + ", Gakuseki: " + gakuseki_number);
    }
    static int getStudentNum() {
        return student_num;
    }
}

// main クラス
public class StudentList {
    public static void main(String args[]) {
        Student tanaka = new Student("Tanaka Taro", 21, "j13xxx");
        Student suzuki = new Student("Suzuki Jiro", 20, "j13yyy");
        tanaka.display();
        suzuki.display();
        System.out.println("Number of students: "+ Student.getStudentNum());
    }
}
```

```
/* 実行結果
Name: Tanaka Taro, Age: 21, Gakuseki: j13xxx
Name: Suzuki Jiro, Age: 20, Gakuseki: j13yyy
Number of students: 2
*/
```

プログラム仕様書作成課題

< 【Person】 のプログラム仕様書 >

作成者：J13000 情報太郎

(1) クラス

クラス名：Person

説明：人の情報を管理する抽象クラス

スーパークラス：なし

(2) フィールド

変数名：name

- ・ 属性：protected、非 static 変数、String 型
- ・ フィールドの目的：人の名前を格納する変数

変数名：age

- ・ 属性：protected、非 static 変数、int 型
- ・ フィールドの目的：人の年齢を格納する変数

(3) コンストラクタ：なし

(4) メソッド：

メソッド名：display

- ・ 属性：public、抽象メソッド
- ・ 戻り値の型：void 型
- ・ 引数：引数なし

< 【Student】 のプログラム仕様書 >

作成者：J13000 情報太郎

(1) クラス

クラス名：Student

説明：学生の名簿を管理するクラス

スーパークラス：Person

(2) フィールド

変数名：gakuseki_number

- ・ 属性：private、非 static 変数、String 型
- ・ フィールドの目的：学籍番号を格納する変数

変数名：student_num

- ・ 属性：private、static 変数、int 型
- ・ フィールドの目的：全学生数を格納する変数

(3) コンストラクタ

コンストラクタ名：Student

- ・ 引数：【引数名】、【型】、【変数の目的】

- name、String 型、学生の名前
- age、int 型、学生の年齢
- gakuseki_number、String 型、学生の学籍番号
- 処理内容：
 - 引数で受け取った学生の名前、年齢、学籍番号をオブジェクトの変数に格納する。
 - 全学生数を表すクラス変数 student_num を 1 インクリメントする。

(4) メソッド

メソッド名：display

- 属性：public、非 static メソッド
- 戻り値の型：void 型
- 戻り値の内容：戻り値なし
- 引数：引数なし
- 処理内容：学生の名前、年齢、学籍番号を表示する。
- オーバーライドの有無：有

メソッド名：getStudentNum

- 属性：public、static メソッド
- 戻り値の型：int 型
- 戻り値の内容：全学生数
- 引数：引数なし
- 処理内容：全学生数を返す。
- オーバーライドの有無：無

< 【StudentList】 のプログラム仕様書 >

作成者：J13000 情報太郎

(1) クラス

クラス名：StudentList

説明：学生名簿に登録しし、内容を表示するクラス

スーパークラス：なし

(2) フィールド：なし

(3) コンストラクタ：なし

(4) メソッド

メソッド名：main

- 属性：public、main メソッド
- 戻り値の型：void 型
- 戻り値の内容：戻り値なし
- 引数：String
- 引数：args[]、String 型、コマンドライン引数
- 処理内容：
 - 学生の名前、年齢、学籍番号を名簿に登録し、内容を表示する。
 - 全学生数を表示する。
- オーバーライドの有無：無

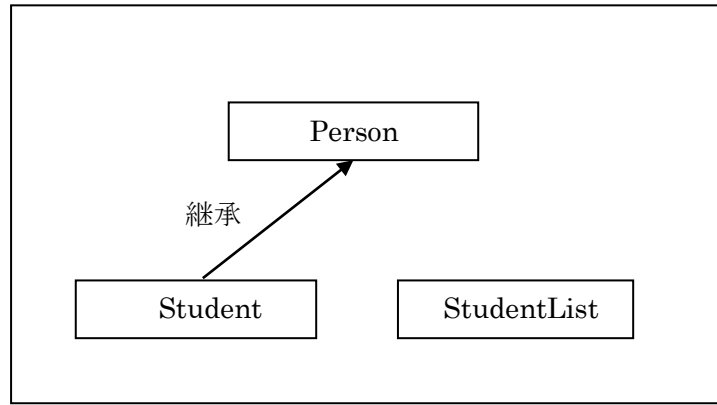


図 1. StudentList のクラス継承図